

Studio F®

STUDIO FがCENTRIC PLMでビジネスの成長を促進
コロンビア生まれのファッションブランドの南アメリカでのビジネス拡大を
CENTRICが長期的にサポート

A woman with long dark hair is sitting on a black metal chair, smiling. She is wearing a white, long-sleeved, lace-trimmed dress with a ruffled waist and a matching white lace skirt. She is holding a wicker basket in her left hand. The background shows a stone staircase and a large stone column.

 CentricSoftware™

©2019 Centric Software. 全著作権所有。

「以前は自社製のシステムを使っていましたが、初歩的な機能しかなく、パフォーマンスに問題がありました。さらにERP用にデータをエクスポートするのに時間がかかる上に、情報がそろっていないこともありました。コレクションの企画からリリースまで、商品の状況を管理できていなかったのです」

コロンビアのファッション企業Studio Fの南アメリカ向けシステム部門長、Jorge Mario Serrate氏は、自社製のシステムと他社の製品ライフサイクル管理(PLM)を使っていた頃のことを思い出します。乱立したシステムが多くのリソースを消費してしまい、業務を効率化してスピードアップし、状況を見える化したり、南アメリカでの成長戦略をサポートできる状態ではありませんでした。

そこでStudio Fは2014年に、会社が成長する中で商品開発をスピードアップして、部門間でスピーディに連携し、増加の一途をたどる商品を正しく管理して、様々な国で商品情報を共有するために、Centric PLMを導入することにしました。

それから5年経った現在では、Studio Fはコロンビアの一流企業から、南アメリカ最大規模のファッションブランドへと大きな成長を遂げました。Centric PLMで基盤となるシステムを構築したことで、商品数を2倍に増やして、メキシコとチリでの店舗数を57から156店舗に拡大し、オンラインのショッピングサイトも開設して、商品化のリードタイムを14%も削減することができました。

Centric PLMは、Studio Fの驚異的な成長をどのようにサポートしてきたのでしょうか？

グローバルなビジョンを持つコロンビア企業

Studio Fの歴史は、1970年代に創業者のCarmen Faride Hazzi氏がコロンビアの都市カリにオープンしたFaride Fashionsという小さなアパレルショップから始まりました。1994年に社名をStudioとし、その後Studio FとELAの2つのブランドを展開するSTFグループへと成長しました。

Studio Fはプレタポルテブランドとして、ファッションアイテムやアクセサリーのデザイン、生産、商品化を手掛けており、グローバルのトレンドを取り入れた上質な商品を提供しています。近年メンズとキッズのコレクションをスタートし、ジーンズからバッグやジュエリーまで10種類のカテゴリーの商品を取り扱っています。

現在ではコロンビアの主要レディースブランドとなったStudio Fは、メキシコ・チリ・パナマにある380以上の直営店と、ペルー・グアテマラ・エクアドル等にあるフランチャイズ店舗で商品を販売してグローバルな成長を遂げており、地域に合わせたオンラインショッピングサイトも開設しています。

コミュニケーションと一貫性

グローバルに活躍する大企業との競争に打ち勝つために、Studio Fでは商品化のリードタイムを短縮する必要がありました。Serrate氏は、以前のシステムでは、業務をスピードアップして、アジャイルに対応することは不可能だったと話します。

「プロセスを完璧に管理できておらず、作業に時間がかかっていました。商品開発中のアイテムの状況については、システムでは管理できずメールやExcelを使っており、情報が各所に点在していて、全体を把握するのが難しい状況でした」

「またデザイナーとビジュアルマーチャンダイザーとの連携もうまくいっておらず、同じコレクションの商品を、同じタイミングで生産できていなかったため、そのコレクションの商品がすべて店頭にそろっていないこともありました」

新しいマーケットやラインの拡大のために、状況を把握し一貫性のあるデータを管理する必要があると考えたStudio Fは、2014年に新しいPLMの導入を検討し始めました。

柔軟性が高くファッション業界に特化したソリューション

検討を重ねた結果Studio Fは、ファッション業界での実績が豊富で、ヨーロッパのファッション業界での評判が高く、高い機能性を備えたCentric 8 PLMを導入することにしました。

Serrate氏は「Centricを選んだ理由はいくつかありますが、まずは、ファッション・アパレル業界で有名なこと、そして知識が豊富なCentricのメンバーが、当社のニーズに合わせて対応してくれることです。また、Centric PLMは、従来のPLMに比べて柔軟性が高いところもポイントです。導入を担当したチームは、まずは当社独自のプロセスを組み立てて、その業務の進め方に合わせてCentricの主要機能を調整できると説明してくれました。さらにCentric PLMはERPとも簡単に連携できます」と話します。

PLMの導入は7ヶ月で完了しました。Serrate氏は、社内のスタッフは改善を熱望していたと語ります。



課題

- + 自社製のシステムと他社PLMでは、会社の成長に対応できない
- + 開発中の商品の情報が不足して、状況を管理できない
- + レポートが作成できず全体を把握できないので、情報を戦略的に活用できない
- + 部門やシステム間のやり取りが、非効率的で時間がかかる
- + 成長計画を実現するためのシステム基盤が必要

「Centricと密接に連携して導入を進めましたが、きちんと変更管理を行ってくれました。新しいPLMで業務を大幅に改善することができるので、システムが変わることを嫌がるスタッフはほとんどいませんでした。以前と比較して柔軟性が高く、スピーディに業務を進め、状況をしっかり管理できるようになりました」

PLMを賢く活用して、ビジネスを拡大

Centric PLMの導入から5年が経過し、Studio Fのビジネスは大きく成長しました。今では年間でリリースする商品数が100%増加し、リードタイムを30週間から26週間に14%短縮することができました。メキシコやチリにもビジネスを拡大し、この5年間で両国での店舗数を約3倍に増やしています。

Serrate氏は「情報を集約して管理することで、商品に関する業務を行う人みんなが、同じ情報にアクセスできるので、業務をより効率的にスピーディに進めることができます。Centric PLMはユーザーフレンドリーで直感的に操作でき、自分の業務に合わせてビューをカスタマイズすることもできるので、必要な情報をすぐに確認することができます。各スタッフがより多くの情報を手にして、以前より簡単に連携できるようになりました」と話します。

「商品化のリードタイムを短縮して、より多くの商品を扱えるようになったので、最近メンズとキッズの新ラインを増やしました。これによりコレクション数は3から6に増えています」

Centric PLMは、今ではビジネスの4%を占めるコロンビア・メキシコ・チリでのオンラインチャネルの成長もサポートしています。Centricを使って、商品の情報をオンラインサイトに送信し、マーケットに合わせてローカライズすることができます。

「オンラインでは、商品の情報の提供方法が通常とは全く違います。Centric PLMは、商品名や詳細を柔軟に設定できるので、オンラインの運用にとっても重宝しています。またCentricは言語に関しても柔軟性が高いので、例えばメキシコでは「ジャケット」という単語を使わないのですが、メキシコ向けのオンラインストアでは、Centricのローカライズ機能が自動で説明を変更してくれます」

Serrate氏はさらに、Centric PLMをエンタープライズリソースプランニング(ERP)システムと連携することで、高度なレポートを活用してコストを管理し、戦略的に業務を進められようになったと語ります。

「商品の締切やプロセスマッピング、見積り、素材の情報を、PLMからERPに連携して、利益の計算や価格の設定に活用しています。その後、価格情報をPOSと同期しています」

「PLMを活用することで、上層部がコレクション全体の状況を把握できるようになりました。以前のシステムではレポートを作成したり、情報をまとめたりできなかったのが、状況がわからないこともありましたが、今では会社の方向性や予算に合わせて進捗を管理できます」とSerrate氏は話します。

未来のためにアップグレード

未来を見据えるStudio Fは、Centricのパワフルな商品カレンダー機能を導入する予定です。Serrate氏は、ここ5年間で素晴らしい関係を築いてきたCentricと、今後も協業していきたいと話します。

「Centricは顧客に寄り添ってくれます。何かあればCentricのメンバーに直接連絡すれば、すぐに答えを返してくれますし、いつも当社のニーズをしっかりとくみ取ってくれます」

また2014年にCentric PLMの導入を決めた当手を振り返ると、Centricなしでは今の成長は実現できなかったとSerrate氏は語ります。

「Centric PLMは、当社の成長を大きくサポートしてくれました。柔軟性が高いので、商品数やカテゴリー、チャネルの増加にも対応でき、スピーディに商品化できるようになりました。ビジネスを拡大するためには、どれも必要な要素だったと思います」

導入結果

- + 5年間で商品数が100%増加し、コレクション数が2倍に
- + メキシコとチリの店舗を57から156店舗に
- + 新たに2ヶ国でビジネスを開始
- + PLMのデータを活用して、オンラインチャネルを開設
- + メンズとキッズのラインを新設
- + リードタイムを14%短縮

“ デザインから販売計画まで
様々な部門間で連携し、商品のリリースを効率的に進めることができるようになったので、リードタイムを短縮して、コレクションの状況をしっかり管理できるようになりました。 ”





CENTRIC SOFTWARE

シリコンバレーに本社を置くCentric Softwareは、ファッション、小売り、フットウェア、ラグジュアリーブランド、アウトドア、コンシューマグッズ業界の多くの企業のデジタルトランスフォーメーションをサポートしています。代表的な製品ライフサイクル管理 (PLM) ソリューションCentric 8は、変化の激しい時代に対応するための販売計画、商品開発、調達、事業計画、品質管理、コレクション管理の機能を搭載しています。そして中小企業向けには、革新的なテクノロジーと業界の専門知識に基づいたPLMソリューション Centric SMBを提供しております。また、タッチ操作で使えるデジタルボードCentric Visual Innovation Platform (Centric VIP) は、社内買付けを変革し小売り価格を最大化するCentricバイイングボードや、クリエイティブな力を強化して革新的な商品作りをサポートするCentricコンセプトボードを搭載し、グループでの協業や意思決定をサポートします。

Centric Softwareは、3Dデザインソフトや3Dデジタルモックアップ、PLMソリューションで世界をリードするDassault Systèmes (ユーロネクスト・パリ: #13065, DSY.PA)の子会社です。

またCentric Softwareは、米Red Herring社が世界で最も革新的なテクノロジーベンチャー企業に贈るRed Herring Top100 Globalを2013年、2015年、2016年の3度に渡って受賞したのを始め、2012年、2016年、2018年に受賞したFrost & Sullivanの各種アワードの他、数々のアワードを受賞しています。

 CentricSoftware™



www.centricsoftwarechina.com

©2019 Centric Software. 全著作権所有。CentricはCentric Software社の登録商標です。
また他のブランド名や商品名は各ブランドの商標登録である場合があります。